

ふ じ の はなぶさ
藤乃英

令和7年度

3月号

R 8. 3. 13

教 育 目 標

ふるさと平野を愛し、心豊かに
たくましく生きる子供の育成
～力いっぱい 心いっぱい～

大洲市立平野小学校

令和7年度を終えるに当たって

校長 元永 和孝

2月にはミラノ・コルティナ冬季オリンピック、そして3月にはWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）と世界的なスポーツイベントが続き、ワクワクドキドキする日々を過ごすとともに、大きな感動を与えてもらっています。その中でも、長い期間精一杯の努力をして自分の目標を達成しようとひたむきに頑張る姿、チームの仲間を信じて力を合わせ、ひたすら勝利を目指す姿が心に残っています。

2月18日（水）には校内なわとび大会を行いました。2学期から、検定に合格するように運動場などで一生懸命に努力する姿を見てきました。また、家庭でも練習を頑張った児童がたくさんいたと聞いています。なわとび大会ではその成果を発揮できた児童と、目標としていた結果が出せなかった児童がいると思います。しかし、目標に向かって一人一人が真剣に跳んでいる姿はとてもすばらしかったです。また、大きな声を出して必死に応援している姿にも感動をもらいました。

3月3日（火）にはフィールドワーク遠足と6年生ありがとう集会を行いました。雨のために午前中は校内でのフィールドワークとなりました。しかし、6年生が雨天の場合の計画を立ててくれていたおかげで、子供たちは全校かくれんぼやいころっ子グループ対抗のドッジボールで楽しく過ごしました。午後は全校児童が屋内運動場に集まり、卒業する6年生に感謝の思いを伝えることができました。5年生の司会進行をする堂々とした姿には、リーダーとしての姿がしっかりと受け継がれていると感じました。学年ごとにダンスや歌、クイズなど工夫を凝らした出し物を披露したり、心のこもったプレゼントを贈ったりすることで、6年生に「ありがとう」の気持ちを一生懸命に伝える姿を見て、優しさと思いやりを感じました。下級生の気持ちに添えて一人一人が感謝の言葉を立派に話す6年生の姿は、在校生の心に強く響きました。体育館全体がすばらしい空間となり、とても思い出に残る1日になりました。

令和7年4月8日（火）に、2～6年生との始業式、1年生を迎えた入学式で始まった今年度の教育活動ですが、令和8年3月24日（火）には卒業証書授与式を行い、13名の6年生が平野小学校を巣立っていきます。そして、25日（水）には修了式を行い、今年度の活動がいよいよ終わりを迎えます。

今年度も、参観日・PTA総会を始めとする授業参観や、運動会、学習発表会、校内マラソン大会、人権集会、なわとび大会などを保護者・地域の方々を迎えながら実施できましたことを、とても有難く思っております。また、ふるさと学習では今年も地域の方々に大変お世話になりました。ひなあられ作り、野菜作り、平野コミュニティセンター見学、米作りや餅つき、高齢者の皆様とのうどん作りなどの交流学習、味噌作り、地域企業の皆さんにお世話になった見学、炭焼き体験、地域学習や歴史学習で御指導いただいた皆さん、平野中学校や平野幼稚園の皆さん、その他たくさんの皆様に支えられて学習活動を行えたことに大変感謝しております。これだけ多くの方々に協力していただいて学習活動が成り立っていることに改めてお礼を申し上げます。

また、登下校の見守りをいただいたり、学校周辺の草刈りなど環境整備に御協力いただいたりした方々を始め、平野小学校の子供たちのために御支援いただいた全ての皆様の深い御理解と御厚情に、心より感謝いたします。令和8年度も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。本当に、ありがとうございました。



2月18日(水)なわとび大会

自分で選んだ種目を中休みや昼休み、家に帰ってなど目標を立てて練習を重ねてきました。練習をしたらしただけの成果が表れるのが縄跳びです。大会当日は、多くの保護者のみなさんにも応援していただき、いこっ子たちは自己ベストを目指してがんばりました。保護者のみなさん、応援ありがとうございました。

- ・ きょうは、なわとびたいかいでした。かた足とびができて、うれしかったです。あやとびがゼロだったけれど、たのしかったです。 1年 斎藤 琉偉
- ・ きょうは、なわとび大かいでした。おとうちゃんおかあちゃんがいくんがきてくれました。きんちょうしました。またらい年、がんばろうとおもいました。 1年 中野 瑚々
- ・ きょうは、なわとび大かいがありました。きんちょうしました。あやとびが35かいできました。こうさとびが50かいできました。うれしかったです。 1年 宮川 大成

- ・ なわとび大会にでるしゅもくはあやとびとにじゅうとびです。あやとびの回数は、42回でした。そうれんしゅうより少ないです。にじゅうとびの回数は、18回でした。もくひょうより多くてうれしいです。じきゅうとびは、6分ちょうどでした。10分いけなかったからかなしかったです。お父さんとお母さんに「がんばったね。」といわれてうれしいです。 2年 木村 心玲
- ・ なわとび大会がありました。あやとびをいっぱいぶことができてうれしかったです。じきゅうとびになってからきんちょうしたけれど、5分間はとべてうれしかったです。 2年 佐藤 瑠
- ・ なわとび大会がありました。きんちょうしました。こうさとびが20回くらいできました。かたあしとびも40回できました。うれしかったです。 2年 村上麟太郎

- ・ 私は、あやとびと二重とびにチャレンジしました。二重とびは最高記録が出ました。うれしかったです。そして、最後は持久とびでした。2年生の時のの方が長い時間とべていたのてくやかったです。来年は10分間とびたいです。 3年 菊池 彩友
- ・ かた足とびとあやとび、持久とびをしました。かた足とびは、自己ベストで62回とべました。あやとびも自己ベストができました。とてもうれしかったです。来年も一生けん命がんばって、自己ベストを出したいです。 3年 大藤 雅久
- ・ お母さんがおうえんに来てくれました。かた足とびもあやとびもがんばりました。家族や友だちのおうえんのおかげでがんばることができました。今日はとてもよい1日でした。 3年 高岡 咲綺

- ・ なわとび大会では、かた足とびと二重とびに出ました。かた足とびはさいごまでとべました。それからじきゅうとびをしました。さいごの一人になって、そのまま10分間とぶことができました。楽しかったです。 4年 大上 ふあ
- ・ 今日は、ばあちゃんがきてくれました。ぼくは、かた足とびに出ました。いっぱい練習したので、83回とべました。あと17回とべば100回になるので、来年はがんばります。こうさとびは、とび方がわからなくてできませんでした。来年は、もっととべるようにがんばります。 4年 楠 栞輔
- ・ なわとび大会では、あやとびと二重とびとじきゅうとびに出ました。あやとびは、233回とべました。二重とびは128回とべました。じきゅうとびは、6分くらいで引っかかってしまいました。来年はじきゅうとびが15分になるので、もっともっと練習して15分間とべるようになります。 4年 谷本 翠月

- ・ 今年のなわとび大会は、自分の競技に出ることだけでなく低学年の回数も数えました。今年はあやとびと二重とびに出ました。あやとびは540回で、二重とびは64回で自己ベストが出ました。みんなに「がんばれー」とおうえんされて、とてもうれしかったです。今までたくさん練習してきてよかったです。来年もたくさん練習をして、また自己ベストの記録が出せるようにがんばります。 5年 木村 心陽
- ・ わたしは、出番がくるまで班の人の回数を数えて待ちました。そして、やっと出番がきました。なわとび大会が始まるまでは全然きんちょうしていなかったのに、出番の前になると、ドキドキしてきてずっとドキドキが続いていました。あやとびは103回で、二重とびは57回もとべました。自己ベストです。じきゅうとびは2分35秒しかとべませんでした。来年は15分間とべるようにがんばりたいです。 5年 松原 愛梨
- ・ 今日のなわとび大会は、最初にあやとびに出ました。練習のときよりもとべたのでうれしかったです。次に二重とびに出ました。その次はじきゅうとびに出て、7分間とべました。これも去年よりとべました。でも、目標の15分間とぶことができなかったのてくやかったです。6年生になったら、低学年のみんなのこともしっかりお世話して、15分間とびたいです。 5年 山中 里夏

今日、縄跳び大会がありました。ぼくはあや跳びと二重跳びに挑戦しました。あや跳びはぼくが苦手な種目で、あまりたくさんは跳べませんでした。でも、二重跳びは54回も跳ぶことができて、とてもうれしかったです。持久跳びでは4分58秒くらい跳ぶことができて、六年間で一番の記録を、最後の最後に出すことができてうれしかったです。小学校最後の縄跳び大会で良い記録が取れて、本当によかったです。また、教頭先生から「よろしく頼んだぞ」と任せていただき、最初は驚きましたが、最後まで自分の役割をすべてやり終えることができて、とてもよかったです。 6年 宮崎 智也



2月27日(金)昔の遊び(3年)

鶴寿会の方に来ていただき、こま回しや竹とんぼなど昔の遊びを教えてくださいました。地域の方との触れ合いを通して、私たちは地域に支えられているということにも気付いてほしいです。今年度も鶴寿会の方には各学年、何度もお世話になりました。ありがとうございました。

・ 何回もれんしゅうするとこまを回すことができました。竹とんぼもしました。一番むずかしかったです。いろいろした遊びの中で一番楽しかったのは竹とんぼです。また、竹とんぼをして遊びたいです。

3年 竹本 羽那

・ ふるさと学習で「昔の遊び」をしました。最初に、こま回しをしました。ひさし、ぶりにこまをしました。竹とんぼもしました。高く遠くにとぶようになっておもしろかったです。外でも昔の遊びをしたいです。

3年 兵頭 康介



3月3日(火)遠足・6年生ありがとう集会

今回も残念ながら雨天のため、校内でのフィールドワークとなりました。全校児童でかくれんぼをしたり縦割班対抗のドッジボールをしたり、6年生が企画し、楽しく過ごしました。午後からの6年生ありがとう集会では、5年生が中心となって企画・運営し、6年生に感謝の気持ちを伝えようと頑張りました。5年生の成長にはすばらしいものがあります。来年度は最高学年としてしっかり頑張ってくれそうで安心しました。

フィールドワーク遠足がありました。「数字の国」が心に残っています。そのあと、ありがとう集会がありました。3年生は歌声とプレゼント(手作りマグネット)をプレゼントしました。歌は「音楽のおくりもの」を歌いました。きんちょうしたけれどがんばることができました。

3年 宇都宮 小葉

・ 4年生の出し物は、カーテンとカーテンの間を通るゲームをしました。わたしが気をつけたことは、タイミングをずらして通ること、答えを覚えておくことです。理由は、見ている人が数えにくそうだと思うからタイミングをずらしたことで、司会だったので、正解をきちんと覚えておこうと思ったからです。そのほかの全校ゲームや1~3年生の出し物も全部楽しかったです。

4年 田岡 初音

・ 遠足は雨だったので校内でいろいろなもんだいをときました。お弁当もおいしくて、楽しい思い出になりました。今日のありがとう集会では、カーテンとカーテンの間を通るゲームの出し物をしました。ステージの上でせりふをいうのは、少しきんちょうしました。来年の遠足は、晴れの日にやりたいと思います。

4年 宮崎 絢菜

・ 雨だったのが残念でしたが、遠足がありました。みんなと仲良く交流でき、かくれんぼやドッジボールができて楽しかったです。それに、お母さんが作ってくれたお弁当はとてもおいしかったです。午後からはありがとう集会がありました。5年生が担当だったので、とてもきんちょうしましたが、6年生に感謝の気持ちをこめて進行できました。来年は6年生になるので、低学年をひっぱっていきたいです。

5年 石村 拓也

・ 今日は遠足とありがとう集会でした。遠足は今回も雨で、4年か5年連続の校内遠足でした。でも、ドッジボールやフィールドワークでいろいろな国に行き問題解決するのは楽しかったです。ありがとう集会では、ステージ上で全校ゲームのお手本をしたので、とてもきんちょうしました。来年は、みんなにお祝いしてもらえるのがとても楽しみです。

5年 木村 颯太

・ ありがとう集会とフィールドワーク遠足がありました。集会では、司会役がしっかりできました。せりふをまちがえずに言うのはむずかしかったけれど、最後までがんばりました。今日は一日とても楽しかったです。来年は自分たちが主役なので、またがんばりたいです。

5年 山川 颯馬

ありがとう集会で、感じたことや心に残ったことが三つあります。一つ目は、飾り付けやプレゼント、そして出し物です。飾り付けは「6年生ありがとう」という文字やハートの飾りなど、工夫されたものがたくさんあり、とても感動しました。プレゼントでは、磁石やメダルをもらい、「私たちのために作ってくれたんだ」という思いが伝わってきて、とてもうれしかったです。出し物では、私たちが楽しめるように工夫された発表や、勇気が出るダンスなどがあり、去年とは違った雰囲気とても楽しかったです。二つ目は、1~5年生の私たちへの感謝の気持ちがしっかり込められていたことです。一緒に遊んでくれたことへの感謝や、優しく教えてくれたことへの感謝など、たくさんの思いが伝わってきました。感謝の言葉を聞いたとき、「1年間頑張ったよかった」という気持ちや、「私たちが教えたことをこれからも生かしてほしい」という思いがわいてきました。三つ目は、私たちも感謝の気持ちを忘れないようにしようと思ったことです。ありがとう集会ができたのは先生方のおかげです。プレゼントをもらってうれしかったのも、1~5年生が一生懸命考えて作ってくれたからだと思いました。そのことへの感謝の気持ちを、私たちも大切にしていきたいです。また、プレゼントには「中学校でも頑張ってるね」というメッセージが多く書かれていました。その言葉を読むと、「中学校でも頑張らないといけない」という気持ちがあふれてきました。1~5年生からもらったプレゼントは大切に残しておきたいです。1年生が踊ってくれた勇気が出るダンスを見て、「中学校で大変なことがあっても、私ならできる」と思うことができ、とても勇気をもらいました。中学校では勇気を出さなければならない場面もたくさんあると思います。そのときには、この集会のことを思い出して、勇気を出して頑張っていきたいです。一生忘れることのできない「ありがとう集会」になりました。

6年 松原 心愛

